

<報道発表資料>

令和 8 年 8 月 7 日
(14 時 00 分現在)
京都市災害支援対策本部
本部長 松井 孝治

令和 8 年熊本地震に伴う京都市の支援状況（第 10 報）

7 月 28 日に発生した令和 8 年熊本地震でお亡くなりになった方に心より哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

京都市の支援状況をお知らせします。

(前回からの追記、修正は下線を引いています。)

- 災害支援ナースの派遣（京都市立病院）
現地の指示に従い医療支援を行うため、看護師を派遣します。
派遣期間：(第 1 陣) 8 月 6 日～9 日
(第 2 陣) 8 月 9 日～12 日
※以降 8 月末までの派遣を予定（ただし、避難所が閉鎖にならない限り、延長予定）
派遣場所：(第 1 陣) 氷川町の高齢者施設
(第 2 陣) 熊本県（場所未定）
派遣人数：(第 1 陣) 1 名
(第 2 陣) 2 名
- 市営住宅の提供（都市計画局）
熊本地震において住宅に困窮されている被災者の方に対し、京都市の市営住宅を無償提供し、受け入れを行います。なお、京都府において、市内の府営住宅の提供も行います。
提供住戸：20 戸（今後、必要に応じ拡充予定）
提供期間：原則として 1 年以内
受付開始：8 月 4 日～
- 被災建築物応急危険度判定士の派遣（都市計画局）
建築物の被害の状況を調査し、余震等による二次災害発生の危険の程度の判定・表示を行う被災建築物応急危険度判定士を派遣します。
派遣期間：8 月 8 日～10 日
派遣場所：熊本市
派遣人数：2 名

- DMAT の派遣（京都市立病院）
現地の指示に従い医療支援を行うため、DMAT を派遣します。
派遣期間：8 月 4 日～9 日（現地での活動は 8 月 5 日から）
派遣場所：熊本労災病院
派遣人数：5 名（医師 1 名、看護師 2 名、業務調整員 2 名）

- 職員の派遣（行財政局）
避難所運営補助及びり災証明書が発行事務を行うため、職員を派遣しました。
派遣期間：8 月 3 日～9 日
派遣場所：熊本市内の避難所
派遣人数：4 名（※ 8 月 10 日以降 ～ 10 名に増員予定）

- 保健師の派遣（保健福祉局）
避難者の健康管理を行うため、保健師を派遣しました。
派遣期間：（第 1 陣）7 月 31 日～8 月 4 日
 （第 2 陣）8 月 4 日～8 日
 （第 3 陣）8 月 8 日～12 日
派遣場所：熊本市中央区管内の避難所
派遣人数：各 4 名（保健師 3 名、事務職 1 名）
活動内容：熊本市中央区管内の避難所を巡回し避難者の健康管理を実施します。
その他：現時点では第 4 陣までの派遣を想定（～8 月 16 日）

- 給水車の派遣（上下水道局）
日本水道協会京都府支部として、京都市から給水車 1 台、作業車等 2 台を派遣しました。
派遣期間：（第 1 陣）7 月 30 日～8 月 6 日
 （第 2 陣）8 月 5 日～12 日
派遣場所：熊本市、八代市、宇城市
派遣人数：各 8 名
活動内容：熊本市内の給水拠点 2 か所での応急給水活動は、断水の解消により終了。
 八代市内に応急給水槽 2 基を運搬、設置、応急給水活動を実施中。
 8 月 6 日は宇城市で発生した竹やぶ火災への対応依頼があり、防火水槽への給水活動を実施しました。

○ 義援金の受付（文化市民局）

市役所庁舎や区役所、支所、地下鉄駅等の各種施設等に義援金箱を設置し、市民の皆様からの温かい善意を、被災地の支援に役立てます。

設置時期：7月31日～10月23日*

*日本赤十字社の寄付受付期間が10月30日までのため

(1) 市役所本庁舎・分庁舎正面入口

受付時間：午前8時45分～午後5時30分 平日のみ

(2) 各区役所・支所地域力推進室（まちづくり担当）

受付時間：午前9時～午後5時 平日のみ

(3) 事業所等（主な場所：図書館等、その他調整中）

受付時間：各施設の営業時間と同様

○ 職員の派遣（環境政策局）

廃棄物処理の支援を直ちに行うため、大阪市や神戸市等と7都市合同で、被災状況の把握及び災害廃棄物の処理に必要な支援に関する情報収集を行いました。

派遣期間：7月31日～8月4日

派遣場所：熊本市、八代市、御船町、甲佐町、美里町

派遣人数：1名

○ さらなる支援に向けた準備

京都市では、被災宅地危険度判定士などの人員や物資の支援を直ちに行えるよう準備を整えています。

今後、支援に関する情報は随時更新し、お知らせいたします。

<お問合せ先>

京都市行財政局防災危機管理室

075-222-3210